

2021 年度 5 月 全国有名国公私大模試 地理 B 採点基準

**1 単答記述問題**

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は 0 点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ 0 点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスターンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

**2 論述問題**

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

**共通減点要素**

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 字数オーバーは 0 点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは 1 点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1 問につき 1 点減点。  
(指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい。  
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，指定語句抜けの減点は不要。)

(\*減点しなくていい要素，その他の注意)

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

**3 採点記号**

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

**4 設問別加点要素**

- 1)                      部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」と「 B 」→1 点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば 1 点加点する。

**2**

問1(2) 6点

中国より人件費が安いことから、中国に生産を集中させるリスクを避けたい外資が組立工場を進出させたため。

**【加点ポイント】**

- ① Cの国名 (2点)  
中国 (下線付き) →2点 ※「中国」 (下線無し) →1点

★②③は(1)「D:ベトナム」を正解している場合のみ加点

- ② Dの利点 (2点)  
・ (中国より) 人件費が安い／労働コストが低い／労働費を削減できる →2点
- ③ Dの利点 (2点)  
・ 中国だけに生産を集中させるリスクが避けられる／チャイナリスクを避ける } いずれかで  
・ 中国一国への生産集中はリスクが高い } 2点  
・ 新たな市場開拓が見込める／市場としての魅力がある

問 2(2) 5 点

冷凍輸送の必要な加工後の長時間輸送は不経済であるため、大消費地の近郊に立地する。

**【加点ポイント】**

- ① P (アイスクリーム) の立地傾向 (2 点)  
・ 大消費地近郊に立地／市場指向型／消費地指向 →2 点
- ② ①の理由 (3 点)  
・ 製品は冷凍輸送が必要／冷凍輸送はコストが高い  
・ 輸送コストが原料より製品の方が高い／冷凍輸送は冷蔵輸送より高コスト →3 点